

校長メッセージ（4月）

水戸桜ノ牧高校常北校長 野内 俊明

<平成26年度始業式あいさつから>

さて、4月になり、皆さんは、それぞれ学年が進み、上級生としての自覚をもって、今日の日を迎えたものと思います。

2年生は、学校行事や部活動において文字通り学校の中心的な存在となります。夏には、多くの部活で3年生から2年生へバトンが受け継がれていくものと思います。更なる充実を図ってください。

また、自分の目指す進路の基礎固めをする時期となります。高校生活にも慣れ、余裕が出てきたと思います。この時期に、改めて「自分は何を目指すのか、何に取り組んでいるのか」について、見つめ直し、よりよく生きることを心がけてください。

3年生は、高校生活のまとめの年であり、卒業後の進路に向けて全力で取り組む一年となります。ここでの進路決定が、自分の人生を大きく左右することを考えて、希望する進路の実現に向けて最善をつくしてください。

また、最高学年として、部活や学校行事において、リーダーシップを発揮してください。学校全体が充実するかどうかは、3年生にかかっています。学習・部活・行事・服装・生活態度など、よき手本となることを期待しています。

本校には、先ほど表彰したボクシング部の郡司君がいます。減量しながら、試合に臨むことは、私たちが想像すること以上に大変なことだと思います。さらに、試合に勝つためには、毎日の厳しい練習と強い精神力があったものと思います。改めて、全国選抜大会優勝という、この偉業を皆さんと讃えるとともに、皆さんもこれに続いて、一人一人が部活や学習、それぞれの場面で活躍されることを願っております。生徒一人一人が充実した生活を送ることこそが、本校発展の基礎だと考えます。その自覚と実践をお願いします。

